

Porsche Teens

911 Rは、後のRS 2.7への道を切り開いた車。初めて大舞台モンツァ・サーキットで劇的な記録を打ち立て、そこに移められた可能性を見せてくれた車だ。
 画：トビアス・パールケ



伝説のサーキット、モンツァ・アウトドローモ・ナツィオナーレ「子供の頃から来たかったんだ。1922年以来、最も有名なサーキットの1つだ。伝説を感じるだろ？1984年にニキ・ラウダがポルシェのエンジンを積んだマクラーレンで優勝した場所……

パパって本当にポルシェ好き。今日はレースがないなんて残念。

でも、もしかしたらピットに入れるかも。あそこの人に聞いてみよう。

こんにちは、ベンです。この方ですか？

ボン・ジョルノ！ジオだよ。ううん、大昔にここで働いていたけど。でも、車やこの臭いが懐かしくて時々ここに来るんだ。

本当に？何の仕事してたの？教えて！

目で見るのが一番だろう。付いておいで。

うわー、ピットだ。ジオ、ここで何してたの？

ずっとサーキットでメカニックの仕事をしてた。君のパパも、きっとここでの伝説のレースをいくつか観ているだろう。俺はそこにいたんだ。でも、一番良かったのは、レースじゃなかった。



えっ、もしかして1967年にいたんですか？

その通り！ポルシェが記録を立ち上げたときのことだよ！

ポルシェ？パパもテイカンに乗ってるよ！

その時一体何が起こったの？



今でもはっきり覚えてるよ。1967年10月、まだ20代前半の俺の耳に、ポルシェがカシラで記録を出すらしいってニュースが入ってきた。すぐに準備に取りかかたよ。その後は……マンマミーア！

その後、何？

4日4晩働き通し。カシラは走りまくっていて、すると12時間後にショックアブソーバーのロッドがまず一本、それから2本目、3本目と折れてね。サーキットにはポットホールがいくつかあって、車にすごい負担をかけたみたいで、48時間以内に直さなくちゃならない。



それから？

ポルシェ・テイカンセダール (スポーツセダン)
 電力消費量: 24.1~19.6kWh/100km
 CO₂排出量: 0g/km
 電気駆動範囲: 370~512km
 電気駆動範囲(市街地): 440~630km
 2022年7月現在

コミック



本社で緊急会議が開かれてね……

……別のカシラも送られてきた。

その通り。まだテスト工場にあった2台の911Rを5速仕様に直して、2速ギアも組み込んで。でもトラックでの輸送じゃ調整がかりすぎるからここまで走らせてきたんだよ。1台はサーキットを走らせて、もう1台は分解してピットに交換部品としてスタンドバイ。すごい話だろ。

911Rは予定通りに無事到着。ポットホールには警告のために白い矢印をマーキングした。まあスタート「緊張したよ。そしたら、7,000キロ当たりで左のショックアブソーバーが壊れて、天気も佳しくなって……

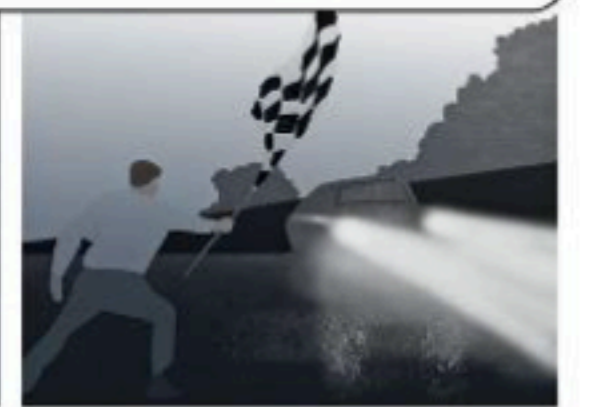
え、雨が降り出したの？



雨だけじゃない、雷までたつて視界が30m以下。だからドライバーにコースの端が分かるように火を付けたドラム缶や懐中電灯を並べてね。

でも、勝ったんでしょ？

4日4晩、2万km、4,716ラップを走って、911Rが5つの世界記録と14の国際記録を破ったんだ。使ったタイヤは90セット。平均時速は209.23km。忘れられない体験だったよ。



それが5年後に登場した、今年50周年を迎える911カシラRS 2.7前巻だったんですよ。

ダックテールってやつ？

その通り。911に移められる力を見せてくれた911Rは1972年に登場したRS 2.7への道を開いた車だ。君たちと楽しかったよ、もう行かない。チャオ！

レースより面白かったよな。

うん、面白かった。ジオは最高だね。

本当に。パパ、今すぐ911Rが欲しかった。

